

令和2年7月20日

保護者、地域の皆様

亀岡市教育委員会
教育長 神先 宏彰

新型コロナウイルス感染症から命と人権を守るために（お願い）

新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威をふるう中、本市におきましては、感染症対策を踏まえた新しい生活様式を取り入れながら、6月より学校を再開し教育活動を進めているところです。この間、保護者の皆様、地域の皆様には、学校教育活動に深いご理解とご協力を賜りましたこと、また、子どもたちを温かく見守り支えていただいておりますことに心から感謝を申し上げます。

この感染症は、いまだ不明な点が多いため、私たちは強い不安や恐れを感じ、誤った情報やうわさに振り回されてしまうことがあります。インターネット上では感染者やその家族、医療従事者や介護施設等で人々の命を守り暮らしを支えてくださっている方々に対する誹謗・中傷や差別的な書き込み等が見られると聞いています。このような行為は重大な人権侵害であり、決して許されるものではありません。

これからの社会生活では、新型コロナウイルスと共生しなければならないといわれています。感染防止に十分気を付けていても、誰もが感染者となり得る可能性があるからです。感染症で苦しむ患者やその家族等関係者が心ない言動や差別で苦しみ、辛い思いをすることがないように、私たち一人一人が互いの立場に立ち、励まし合い支え合いながら、みんなが一体となってこの状況を乗り越えていきましょう。

学校では、子どもたちに感染症予防に対する正しい知識や行動を身につけさせるとともに、心ない言動に傷つけられている人の痛みや気持ちを想像し、偏見や差別をしない心をはぐくむことができるよう発達段階に応じて指導しています。

保護者の皆様、地域の皆様には、今後とも様々な場面で折に触れご指導いただきますとともに、正しい認識と冷静な判断で、子どもたちが安心して学校生活が送れますようご理解とご協力をお願い申し上げます。